

動物実験に関する自己点検・評価報告書

金城大学

2026年4月

2026年3月31日

2025年度 金城大学の動物実験等の実施状況に関する点検及び評価について

金城大学では、「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（文部科学省告示第七十一号。平成18年6月1日施行。以下「基本指針」という。）との適合、及び「基本指針の徹底依頼」（平成26年8月11日付、26振ライ第5号。）等に基づき、自己点検・評価及び学内制度、諸規程等の見直し・改善等を行った。また、ホームページを通じた動物実験に係る情報公開（学内関連諸規程、自己点検・評価報告書等）を行い、医療健康学部棟内に整備されている動物の飼養・実験等を実施することのできる施設として「基礎医学研究室」の適正な運用・管理に努めた。

今後も、更なる動物実験の適正化に向け、取り組んでいく予定である。

I 規程及び体制等の整備状況

1. 動物実験委員会について

2025年度の委員会組織については、2025年4月15日付けで委員長以下、各委員を委嘱した。

2. 学内規程等について

(1) 現行の「金城大学動物実験委員会規程」、「金城大学動物実験委員会細則」、「金城大学動物実験取扱規程」、「金城大学動物実験等の施設及び設備に関する細則」、「金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）」は令和2年度に必要部分を見直し、改正を経て運用している。

II 実施状況

1. 動物実験の実施状況について

動物実験審査申請書の立案、審査、承認等の体制は、適正に実施されている。2025年度の新規申請は2件、継続2件であった。

2. 動物の飼養について

動物の飼養については、2012年度末に医療健康学部棟内に「基礎医学研究室」が設置されたことを受け、動物の飼養・実験を一連（1室）で行うことのできる施設が整備、運用されている。2023年度も、引き続き適正な管理、利用体制等を整備していることから、特段、問題等は出ていない。

【飼養実績】

動物種	飼養匹数
マウス	62匹
ラット	8匹
その他（ ）	0匹

3. 教育訓練講習会の実施状況について

2025年度は4月30日に動物実験に係る教育訓練講習会を開催し、19人が参加した。

4. 自己点検・評価、情報公開

自己点検・評価に係る報告書、関係の学内諸規程については、全て大学ホームページに掲載している。引き続き毎年、必要に応じて適宜更新等を行っていく。

Ⅲ. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程を定めている。
- 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

金城大学動物実験委員会規程
 金城大学動物実験委員会細則
 金城大学動物実験取扱規程
 金城大学動物実験等の施設及び設備に関する細則

金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下「飼養保管基準」という。）と文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）に則って、金城大学動物実験委員会規程、金城大学動物実験委員会細則、金城大学実験動物取扱規程、金城大学動物実験等の施設及び設備に関する細則、金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 外部検証事業受審時に助言のあった金城大学動物実験取扱規程の一部（適応範囲と実験操作）については、引き続き修正の必要性を検討する。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 金城大学動物実験委員会規程 金城大学動物実験委員会細則 金城大学動物実験委員会委員組織
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 飼養保管基準及び基本指針に適合した動物実験委員会が設置されている。委員の構成については、基本指針より具体的かつ広範な専門領域にわたる優れた識見を有する学識経験者により構成され、多方面の見地からの意見等が反映されるようになっている。
4) 改善の方針、達成予定時期 外部検証事業受審時に指摘のあった委員の構成について、継続審議を行う。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 金城大学動物実験委員会規程 金城大学動物実験委員会細則 金城大学動物実験取扱規程

金城大学動物実験等の施設及び設備に関する細則 金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告等に関する具体的な委員会体制は機関内規程に定められている。飼養保管施設設置申請書様式、動物実験室設置申請書様式、施設等廃止届の様式は、金城大学動物実験等の施設及び設備に関する細則の改正（2021年3月29日）に伴い新たに定めた。動物実験実施報告書および動物実験の自己点検票は全て提出されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 毎年度末に未提出書類を把握し、動物実験責任者に提出するよう依頼する。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 <input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 金城大学動物実験取扱規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 金城大学動物実験取扱規程 金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 機関内に設置されている実験動物飼養保管施設を機関の長が把握し、飼養保管基準に準じた適正な管理体制となっている。飼養保管施設には標準業務手順書として金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）が定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

飼養保管施設設置申請書様式、動物実験室設置申請書様式、施設等廃止届の様式を定め、金城大学動物実験委員会細則は改正済み（令和3年3月29日改正）である。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

2021年度に公益社団法人日本実験動物学会による動物実験に関する外部検証事業を受審した。

IV. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

金城大学動物実験委員会規程
 金城大学動物実験委員会細則
 金城大学動物実験委員会議事録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

金城大学動物実験委員会規程及び金城大学動物実験委員会細則に基づいて、学長の諮問機関として委員会を開催し、関連事項に関して審議している。また、委員会の議事録は適正に保管されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。
 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

金城大学動物実験委員会細則
 金城大学動物実験委員会議事録
 前年度の動物実験実施報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験審査申請書を動物実験委員会で審査し、学長の承認または不承認を行う体制が整っている。3Rの理念を遵守して動物実験が行われている。動物実験実施報告書および動物実験自己点検票の提出率は100%となった。

4) 改善の方針、達成予定時期

今後も動物実験実施報告書および動物実験の自己点検票（様式2-1）の提出率が100%となるよう、委員会を通して動物実験責任者に依頼する（毎年度末）。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験を行っていない。

2) 自己点検の対象とした資料

金城大学実験動物取扱規程

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

安全管理に注意を要する動物実験を行っていない。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）

動物管理表

微生物モニタリング結果

飼育環境点検記録簿

実験動物管理記録簿

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

実験動物は適正に飼養保管されている。金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）を改正した。

4) 改善の方針、達成予定時期

金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）を改正

し、不足部分を修正した。実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式 2-2）の提出に基づき、委員会による視察を実施している。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

金城大学動物実験等の施設及び設備に関する細則
 金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）
 基礎医学研究室入退室記録簿
 飼育環境点検記録簿
 実験動物管理記録簿

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

施設および実験室は金城大学動物実験等の施設及び設備に関する細則の要件を満たしている。また、関係者以外が立ち入らないようセキュリティが設けられており、入退室の記録がされている。施設及び実験室は動物実験責任者により定期的に点検されており、飼養環境の点検記録もされている。施設管理者による空調等の保守点検と、委員会による視察も実施している。

4) 改善の方針、達成予定時期

金城大学動物実験飼養保管施設の運用及び利用に関する標準業務手順書（運用マニュアル）を改正し、不足部分は修正済みである。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

金城大学実験動物取扱規程
 2024 年度動物実験教育演習講習会報告書（受講者数、実施日時、概要、講師名含む）
 教育演習講習会資料
 公私立大学実験動物施設協議会実験動物管理者教育訓練修了証

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

委員会により、金城大学実験動物取扱規程に基づく所定の内容について教育訓練が実施されている。動物実験責任者は本学の教員であり、実験動物管理者、実験実施者、飼養者を兼務している。ま

た、大学院生と学部学生は実験実施者、飼養者であり、実情に応じた教育訓練の内容を実施している。

4) 改善の方針、達成予定時期

教育訓練の再教育の期間を決定し、規程を改正している。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験に関連する情報公開 (<http://www.kinjo.ac.jp/ku/outline/jikken/>)

動物実験に関する自己点検・評価報告書 (<http://www.kinjo.ac.jp/ku/outline/jikken/>)

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

自己点検・評価が毎年適正に実施され、HP で情報が公開されている。しかし、公私立大学動物実験協議会が要請する情報公開項目の一部が公開されていない。

4) 改善の方針、達成予定時期

公私立大学動物実験協議会が要請する情報公開項目のうち、現段階で未公開部分は今後公開に向けて引き続き委員会で検討する。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

委員会による定期視察を実施している。

委員は公私立大学動物実験協議会が主催する実験動物管理者の教育訓練を受講し修了している。